

一問一答方式による一般質問



仙台空港の運用時間24時間化に関する覚書の締結

渡辺ふさ子



問 昨年2月の議員全員協議会（全協）以来の1月27日に運用時間延長に係る要望項目案、2月5日に覚書案の説明があった。質疑のみで賛否の確認も議決もないまま、市長は直後の記者会見で24時間化への合意を表明した。なぜ拙速な表明を行ったのか伺う。

市長 平成30年8月より県との協議を重ね、同年9月に設置された市議会仙台空港運用時間延長問題調査特別委員会で、一年以上にわたり慎重な議論が展開されてきたと認識しています。市独自でも1機ずつ飛行機の騒音を調査し間違いないと下がると。古い機材は上がるのでしっかりとチェックし、県の協力も得られるとのこと、今回は同意しました。拙速という認識はしていません。

市民合意は得られたのか

問 覚書の締結に市民合意・理解は得られたと考えているのか。

総務部長 全協で要望事項へのご意見はありましたが、24時間化に反対は少なかったと認識しています。

問 矢野目地区の代議員会で地区の要望書を取りまとめたいただき、合意を得られたと考えています。

問 「地元」の仙台空港周辺まちづくり協議会と対象地域、世帯数、人数を伺う。

総務部長 対象地域は、矢野目上、矢野目中、矢野目下一、矢野目下二。世帯数は約600、人口は約1400人です。協議会は矢野目連合町内会の役員で構成され、人数は20名です。

問 優先滑走路も半分位しか守られていない。覚書に法的拘束力はない。守られる保証はあるのか。

総務部長 1夜間2便の制限は、仙台空港の供用規程に掲載されています。運用で回数を増やせるものは考えていません。

問 県からの一括交付金の使途をどう考えているのか。

総務部長 覚書により、空港周辺地域の環境改善整備などに交付されるものと考えます。

◎その他の一般質問
・新型コロナウイルス禍での経済的な支援策



学校教育全般

櫻井 隆



問 市内の児童・生徒が資格試験を受験して合格した場合に、その受験料を補助する制度を提案する。まずは、小学校については、英検4級以上、漢検4級以上、数検5級以上について全額補助してはどうか。

学校教育課長 教育委員会では考えていません。

問 中学校については、英検3級以上、漢検3級以上、数検3級以上について全額補助を提案するがいかがか。

学校教育課長 中学生についても同様に考えていません。

問 令和4年度から2学期制を導入するようだが、その経緯を伺う。

学校教育課長 学習の連続性が図れるという点が今回の新学習指導要領に合致しているということで、検討を始めてきました。

問 通知表の連絡が3回から2回に減ることで、家庭との意思疎通が損なわれると思うがどうか。

学校教育課長 10月に行っていた個人面談を夏休みの時期に持つてくるとか、7月に通信表で伝えて

いた内容を面談、あるいは家庭訪問で伝えるという形で工夫して進める考えです。

問 令和元年度の学校給食の未納者数と未納額を学校ごとに伺う。

教育次長 収納率は99・7%で、玉浦小、玉浦中、岩沼南小、岩沼中の4校が収納率100%です。未納のある学校は、岩沼小3世帯4人、7万1552円、岩沼北中8世帯9人、31万310円、岩沼西小1世帯1人、4万2885円、岩沼西中3世帯4人、17万5190円です。

給食費の納入を公会計に

問 公に知らせる方法として、給食費の納入方法を私会計から公会計に変えてはどうか。

教育長 公会計制の考えはありません。

問 支払督促制度の利用予定はないのか。

教育次長 悪質な事例等は確認されていませんので、利用する考えはありません。